

※今年度から対象者カードを廃止しました。保険証、マイナンバーカードなどでご本人確認となります。

高齢者インフルエンザ予防接種のお知らせ

希望される方は裏面「インフルエンザ予防接種について」を読んでいただき接種してください

1. 対象者
 - ・ 65歳以上の方（接種の時点で）
※65歳になる前に接種をした場合は、全額自己負担です。
 - ・ 60歳以上65歳未満で（接種の時点で）、心臓、腎臓、または呼吸器等の慢性の病気にかかっている方。
（身体障害者手帳1級相当の障害）

2. 期間 令和6年10月15日～令和7年1月31日

※各医療機関によって接種開始日が異なります。

3. 実施医療機関

*必ず医療機関に予約をしてください

設楽町	伊藤内科	62-0558
	月新堂医院	62-0026
	つぐ診療所	83-3001

新城市	静巖堂医院	0536-35-0022
	宮本医院	0536-35-0811

4. 料金 全額無料（1回のみ）

5. 持ち物 保険証またはマイナンバーカード

6. その他 上記以外の愛知県内医療機関で接種を希望される方は、広域予防接種協力医療機関で接種できる場合があります。

（広域予防接種の実施期間：令和6年10月15日～令和7年1月31日）

広域予防接種協力医療機関以外や、県外での接種を希望される方は、保健センターにお問い合わせください。

〈お問い合わせ〉 したら保健福祉センター

田口字向木屋4番地 電話 0536-62-0901

インフルエンザ予防接種について

【インフルエンザとは】

インフルエンザはインフルエンザウイルスに感染することで起こります。症状は、突然の高熱、頭痛、関節痛、筋肉痛などで、のどの痛み、咳、鼻水も見られます。普通のかぜに比べて全身の症状が強く、気管支炎や肺炎などになりやすく、重症化することが多いのが特徴です。

予防接種の効果と受ける時期

免疫は接種後 2 週間から 5 ヶ月間ほど続きます。

より高い効果を得るために、流行する前の 12 月中旬までに接種を受けましょう。

予防接種を受けることができない人

- ① 体温が 37.5 度以上ある人
- ② 重篤な急性疾患にかかっている人
(急性の病気で内服の必要がある場合は見合わせるのが原則です。)
- ③ インフルエンザの予防接種でアナフィラキシーを起こしたことがある人
- ④ 医師が不相当と判断した場合

受けた後の注意

- ① 予防接種を受けた後 30 分間は急な副反応が起こることがあります。医師とすぐに連絡が取れるようにしておきましょう。
- ② 入浴は差し支えありませんが、接種部位を強くこすることはやめましょう。
- ③ 接種した日はいつもどおりの生活でかまいませんが、激しい運動や大量の飲酒は避けましょう。

予防接種の副反応

注射の跡が赤みを帯びる、腫れる、痛む
熱が出る、寒気、頭痛、全身のだるさ
けいれん、運動障害、意識障害、蕁麻疹

ショック、呼吸困難など

上記のような症状が現れたら医療機関を受診してください。

インフルエンザを予防するために

- ① 感染の広がる地域への外出を極力避ける。
- ② 手洗いをする。
- ③ マスクをする。
- ④ うがいをする。

